

和華蘭の窓

長崎大学附属図書館報

THE BULLETIN OF THE NAGASAKI UNIVERSITY LIBRARY

2014.4 No. **121**

2014年 新入生歓迎号

目次

図書館紹介	3
新入生のための新生活応援本	4
わたしが変える図書館	5
レポート作成のための図書館活用のススメ	6
エッセイ「セピア色の解剖学」	8
topics	11
information	12



図書館から始める大学生活

いよいよ始まった新生活。分からないことや、調べなくちゃいけないこと、知りたくなったことがたくさん出てきます。そんな時は、図書館に来てみませんか。本や雑誌だけでなく、パソコンや、ディスカッションもできる学習スペースを備えていますので、皆さんの「学び」を総合的にサポートします。



ようこそ
長崎大学へ！

図書館紹介

長崎大学の3つのキャンパスには、それぞれ1館ずつ図書館があります。
ぜひ毎日足を運んで、自分にあった図書館活用法を探してみてください。

中央図書館



文教キャンパスにある中央図書館は、3館のうちで最も規模が大きな図書館です。多くの学部がこのキャンパスに集中しているため、所蔵資料は全分野に及びます。

明るく快適な館内

昨年4月にリニューアルしたばかりの館内はまだピカピカです。1階はグループ討議ができるアクティブラーニングエリア、2階・3階は1人で勉強に集中できるサイレントエリアに分かれており、様々な学習形態に対応しています。また、長時間館内で過ごせるよう、飲食スペースもあります。

お宝★古写真コレクション

1階ギャラリーおよび館内各所に飾られている古い写真。気になった方は、ぜひ下記URLへアクセスしてみてください。

幕末・明治期日本古写真メタデータベース
<http://oldphoto.lb.nagasaki-u.ac.jp/jp/>

中央図書館

〒852-8521
長崎市文教町1-14
TEL: 095-819-2198
ssabisu@lb.nagasaki-u.ac.jp



医学分館



医学分館は坂本キャンパスにあり、医学・歯学・保健学とその関連分野の図書や学術雑誌を所蔵しています。

5/28リニューアルオープン

2014年4月時点では改修工事のため休館しており、ボンベ会館1階臨時図書室でサービスを行っています。リニューアルオープンは、5月28日(水)の予定です。

2つの図書室

医学共同図書室(病院外来棟10階)は主に臨床系の学術雑誌、保健学科図書室(保健学科2階)は看護・PT・OT関係の図書や学術雑誌を所蔵しており、それぞれ専門のスタッフがサービスを行っています。

Medicine is from Nagasaki

紙製人体模型(キュンストレーキ)・聴胸器(聴診器)などの日本近代医学史に関する貴重資料を所蔵しています。

医学分館

〒852-8523
長崎市坂本1-12-4
TEL: 095-819-7014
medinfo@lb.nagasaki-u.ac.jp



経済学部分館



経済学部分館は片淵キャンパスにあります。キャンパス正門から入り、橋を渡って左手に見える建物が経済学部分館です。

アルファ 経済学専門図書館 + α

経済学関係の本を中心に所蔵していますが、経済学部の皆さんのご要望に応えるべく、就活に役立つ本や、語学の本、小説なども揃えています。

あの芥川のサイン本！

貴重資料の武藤文庫には、歴史の教科書でお馴染みの「長崎出島之図」や、芥川龍之介のサイン本などのお宝もあります。ホームページから観ることもできますが、ぜひ一度本物を観に来てください。

経済学部分館

〒850-8506
長崎市片淵4-2-1
TEL: 095-820-6309
ecoinfo@lb.nagasaki-u.ac.jp



スターバックスの感動サービスの秘密

荒田雅之著

ぱる出版, 2010.8



本書は、スターバックスのレベルの高い接客について、わかりやすく説明されています。これからアルバイトを始める新入生におすすめの1冊です。

中央館 2F:BS, 673.98 || A66, ID:1547168

クスリごはん: おいしく食べて体に効く!

星雲社 (発売), 2010.9



1人暮らしの学生にとって、体調管理はとても重要です。風邪、胃もたれ、アレルギー等、様々な症状に効く身近な食材を使ったメニューがたくさん載っています。元気に大学生活を送るためにも、ぜひ参考にしてください。

中央館 2F:BS, 498.583 || H53, ID:1543630

体脂肪計タニタの 社員食堂: 500kcal のまんぷく定食

タニタ著

大和書房, 2010.2



話題になったタニタ食堂のレシピ集。オープン

トースターで油分をカットする等、ヘルシー料理のコツが満載です。

中央館 2F:BS, 596 || Ta88, ID:1542706

人生はニャンとかなる!: 明日に幸福をまねく 68の方法 / 水野敬也, 長沼直樹著

文響社, 2013.10



かわいい猫の写真がたまらない上、偉人の格言で人生で大切な教訓が学べます。疲れた時にどうぞ。ほっとできますよ。

中央館 2F: 学生選書, 159.8 || Mi96, ID:1569820

長崎の美味しい手みやげ: 日常のひとときに使いたい贈り物ガイド

プレミア・ワーズ, 2011.8



長崎や佐世保等全 86 件の美味しいものが紹介されています。県外出身者だけでなく、地元出身者にも楽しめる 1 冊です。

中央館 2F:BS, 596 || N21, ID:1840114

ひとり暮らしをはじめる本: これからの人ももうはじめてる人も

成美堂出版, [2007.3]



部屋のインテリアやおいしいごはん、家事の基本等一人暮らしを楽しむためのコツが詰まった 1 冊です。また、一人の時間を楽しむ工夫も載っているので、自分なりの楽しみ方を見つけてみてください。

中央館 2F:BS, 590 || Se17, ID:1537923

名景世界遺産 文化遺産編 ビエ・ブックス, 2012.1

大学生の長期休暇は、海外に行く絶好の機会です。この本を読んで、ぜひ海外旅行の計画に役立ててください。

中央館 2F: 学生選書, 709 || Me25 || 2, ID:1574029



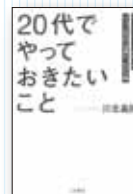
「20代」でやっておきたいこと

川北義則著

三笠書房, 2010.8

この本では、20代
のうちにやって
おいた方がい
いことを、
様々な視点
から教え
てくれます。10代から
予習しといて損はない
ですよ!!

中央館 2F: 開架,
159.7 || Ka94, ID:1553004



続ける力: 仕事・勉強で 成功する王道 / 伊藤真著

幻冬舎, 2008.3

「継続は力なり」とはよく聞く言葉ですが、この本ではなぜ続けることが大事なのか、どうしたら物事を続けることができるのかについて書かれています。大学生活のスタートにぜひ!

中央館 2F: 開架, 159 || I89, ID:1545769



毎日おかずを変えられる組み合わせ自由自在べんとう

講談社, 2006.2

大学生になると外食が増えて栄養が偏った食生活になってしまう人が多いと思います。そこで少し早起きして、お弁当を作るのはいかがですか。様々なおかずが載っているので、自分の好きな組み合わせでお弁当作りを楽しんでください。

中央館 2F:BS, 596.4 || Ko19, ID:1833425





わたしが変える図書館

いよいよ本格始動の図書館サポーターと、経済学部分館での学生参加の新たな取り組みをご紹介します。

中央図書館 館長との「しゃべり場」・学生懇談会のその後

中央図書館では 1 月 28 日（火）、昨年度発足の学生ボランティア組織・図書館サポーターと図書館長の懇談会を開催しました。（詳細はニュースレター「図ってって 2 月号」をご覧ください。）今回はそこで出された意見・要望を受け、早くも実現したことを報告します。

■サポーター選書

サポーターメンバーが選書した 48 冊を図書館で購入しました。その他、新入生に向けたサポーター活動紹介など、今後様々な企画を行っていく予定です。

今号の表紙

図書館サポーター 赤窄菜留実さん Interview



■9月の開館時間が延びた！

8 月、大学は夏休みに入ります。それに合わせて、図書館も平常期より早い時間に閉まっていた。ところが夏休みは実習が多く行われている時期でもあり、図書館が開いていないと不便！との意見を受け、今年から 9 月の閉館時間を、17 時→20 時までに変更しました。

Q. 専攻は？

A. 教育学部 幼稚園教育コース 芸術的感性開発専攻（音楽）です。

Q. 図書館でお気に入りの場所は？

A. 1 階ラーニングコモンズ窓際のカウンター席です。

Q. 最近読んだ本は？

A. 南総里見八犬伝です。江戸時代に曲亭馬琴によって書かれた長編のファンタジー小説で、いろんな人が現代語訳しているので好みの訳を見つけるのも面白いかもしれません。八犬伝、オススメです！

Q. 新入生にメッセージを！

A. 新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。在学中にはたくさん本を読んで、いろんな事を吸収してくださいね！図書館には雑誌や新聞コーナーがあったり、勉強スペースは、テスト期間にお世話になること間違いなしです！素敵な図書館ライフを満喫してください！

経済学部分館 Next Library Project



経済学部分館では、前号でもご紹介した Next Library Project を 2013 年 12 月 4 日（水）（第 3 回）、19 日（木）（第 4 回）、2014 年 1 月 22 日（水）（第 5 回）に行いました。第 3、4 回では、第 2 回でグループ毎にまとめていた結果を、一つにする作業を行いました。区切りとなった第 5 回では、それを使ってマインドマップ風に表を作成しました。

■「人が集う場」としての図書館

全 5 回の活動を通じて、今後の経済学

部分館には「集まるための場」としての役割が強く求められていることが分かりました。

例えば、一人で静かに学習することも、グループでわいわい学習することもできる場。ゆったり寛ぐこともできる場。イベント等が定期的に開催され、常に知的な発見のある場…。これら全ての場をすぐに創り出すことは、中々困難なのですが、できることから始めていきます。

手始めに、机等の配置を換え、1 階を会話可能なスペースとしました。利用してみた感想や、ご要望など、是非お寄せください。

経済学部分館は、今後ともサービスの改善に努めます。経済学部分館の今後、是非ご期待ください。



レポート作成のための図書館活用のススメ

大学では、授業に関連したテーマに沿ってレポートをまとめるという課題が出されます。そこでまず悩むのが、「レポートってどうやって書けばいいの？」ということではないでしょうか。そんな新入生みなさんのために、レポート作成の基本をまとめてみました。



Step 1

そもそもレポートとは？

レポートとは、自分の調査や研究結果を事実としてまとめた文章のこと。

感想文とレポートの違いは、前者が個人の体験に基づき感じたことを書くのに対し、後者は問いに対する答えを客観的な証拠と論理的な推論をもとに書くものであるということです。

●レポート作成の手順

1. テーマを決める
2. テーマに関連した資料やデータを集める
3. 集めた資料やデータをもとに分析、考察し、結論を導き出す
4. レポートのアウトラインをまとめ執筆する
5. 参考文献のまとめ

大切なことは自分の意見の根拠（信頼性のある情報や事実）を示し、主張を明確に述べることです。情報収集には図書館の資料を積極的に活用して学習に役立てていきましょう。

●インターネットの情報だけでレポートを書いてもいい？

インターネットは非常に便利な情報源ですが、中には正確性、中立性、信頼性に対する疑問があるものも存在します。

また情報が流動的であったり、知らない間に消去されていることも度々起こり得ます。本当に信頼できる情報なのか、多角的な方面から見極めて使用するようにしましょう。一例として、政府機関や教育機関が発信している情報は信頼性が高いといえます。



Step 2

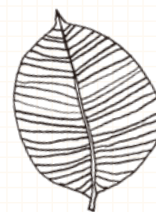
資料・データを集める

図書館にある基本的な資料といえば、「図書」「学術雑誌」「新聞」です。

主にみなさんの学習や研究のために揃えていますので、信頼性も高く、レポートを作成する際に安心して使用することができます。

●テーマの概要を調べる

レポートのテーマが決まったら、まず参考図書で定義の確認を行いましょう。事典や辞書などの参考図書は、中央図書館では3階にあります。



Step 3

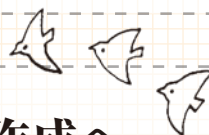
いよいよレポート作成へ

資料が揃ったら分析・考察を行い、自分の意見をまとめてレポートを作成します。

執筆の際に重要となるのが引用とコピペの違いです。レポートの中で他者の意見を用いる際に、①自分の意見と区別して（「」でくくるなど）、②必要最小限の分量で記述し、③出典を明記することが「引用」です。

一方このルールを守らずに、あたかも他者の文章を自分の意見として記述することが「コピペ」です。

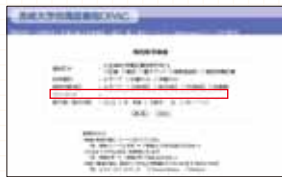
引用は著作権法で認められている行為であるのに対し、コピペはルール違反となるので気をつけましょう。引用した文献、参考にした文献は、レポートの最後に参考文献リストとして記述してください。



●図書を探す

特定のテーマに関する基礎的な知識を得るためには図書を使います。探している図書が長崎大学にあるかはOPACを使って検索します。またWebcat Plusを使うと、文章やキーワードで図書を探したり、他大学の所蔵を確認することができます。どちらも図書館HPから利用できます。

OPAC(オーバック)



フリーワード欄に書名、著者名などを入力して検索します。検索結果から、所在、請求記号、資料状態を確認してご利用ください。

Webcat Plus(ウェブキャット プラス)



連想検索では文章やキーワードからの検索、一致検索では書名、著者名からの検索ができます。本の表紙や目次を確認できる場合もあるので、内容を推測することができとても便利です。



●論文を探す

研究者の研究成果は、まず論文(=学術雑誌に掲載)として発表されます。レポートのテーマに関する研究内容の最新の知見を得たい場合や、過去に行われた研究の流れを知るためには、論文を読むことをおすすめします。国内で発表された論文の検索にはCiNiiというデータベースを使います。

CiNii(サイニイ)



テーマに関連したキーワードを入力して検索。Web上で本文が読める場合もあります。

開蔵II 朝日新聞記事検索データベース



1945年から現在までの記事検索が可能。

キーワードや日付を指定して記事検索ができます。



●新聞記事を探す

最近の出来事や過去の世相を調べたり、特定の人物に関する情報を得る場合には新聞記事を活用しましょう。図書館では新聞各紙の過去3年分を保存していますが、データベースを使うことで効率よく記事を検索できます。

●レポート作成の注意点

- レポートは誰か(主に先生)に読んでもらうためのものです。説得力のある読みやすい文章を書くように心掛けましょう。
- 事実と自分の意見は区別して記述し、語尾はなるべく「～である。」「～だ。」に統一しましょう。
- 指示された形体や字数制限を守りましょう。

●図書館の利用について

- レポートの書き方、プレゼンテーションの方法に関する本を多数揃えています。
- 開館中はパソコンやプリンターが利用できます。(p12参照)
- わからないこと、困ったことがあればカウンターにご相談ください。
- 図書館ガイダンス、各種データベース講習会を随時実施しています。



マイライブラリ MyLibraryで もっと便利な図書館ライフ



長大ID/パスワード
でアクセス!

図書館HPからMyLibraryにログインすると、利用状況の確認や、借りている本の貸出期間延長、予約などを簡単に行うことができます。

セピア色の解剖学

附属図書館長 森 望

古写真形態学事始

日本に解剖学が導入された江戸時代中期、オランダの解剖学書「ターヘル・アナトミア」の骨子が杉田玄白と前野良沢によって「解体新書」として訳された。日本で使われたことのなかった専門用語の多い医学書を訳すにあたっての苦労を、杉田は「蘭学事始」として記録した。

私の専門は神経解剖学あるいは脳解剖学だが、「解体新書」の中にも神経の章はある。当時まだ体内の血管系と同じような連続した脈系として捉えられていた「神経」、それは神の教典のような言葉として記載された。まだ脳の中身など皆目わかっていない時代である。脳よりもむしろ体内を血管のようにめぐる末梢神経のほうが重要視されていた。東洋医学の鍼灸もそれに通じる。今の科学でいえば、当然のことながら、重要なのは「末梢」よりも「中枢」、すなわち脳の重要性は揺るぎない。しかし、それが真に理解されたのは十九世紀から二十世紀への転換期である。顕微鏡下の形態学が進んで初めて、神経もまた一個一個の細胞の積み重ねであると理解された。脳内の神経細胞の突起の鮮明な染色法を編み出したイタリアのカミオ・ゴルジはまだ脈系の管のような神経を信じて疑わなかったが、同じ手法で同じように神経を観察したスペインの科学者ラモニ・カハールは神経系の単位としてニューロンを独立させた。1906年のノーベル賞になった研究である。ちょうど、ドイツの医師アルツハイマーが高齢者の脳内に特異な神経変性を認めた年である。その後、イギリスのシュリントンによって一個一個の神経細胞の隙間がシナプスとして規定されたのは二十世紀半ば。アセチルコリンやドーパミンなど神経伝達物質の概念の派生は、無論、その後のこととなる。



解体新書(長崎大学附属図書館医学分館所蔵)

解剖の世界は形態学である。ものの「かたち」を見る世界である。この形態学(Morphologie/Morphology)という用語は、実は詩人・小説家としてよく知られたドイツのゲーテによる造語だ。文系の方は初耳かも知れないが当時の科学にはまだ文系理系の境界はほとんどなかつ

た。Ph.D.はPh.D.。医学博士(M.D.)以外は皆Doctor of Philosophyなのである。

さて、よくいう「百聞は一見に如かず」。視覚的に見える「かたち」の印象は私たちの脳裏に一瞬のうちに深く差し込んでくる。その印象は深く、長く、重い。見えること、また見えるもの、それはすばらしくもあり、また美しくもある。

昨年の春、附属図書館長になってから日頃の神経解剖の教育と脳科学の研究以外に図書館関連の仕事が増えた。負担もあるが、それはまた楽しみでもある。学生に良質の書籍を提供する。自由な学習空間を提供する。そして、知的啓発を育む仕掛けや活動をそこに入れこむ。モットーは「知・学・創・遊」。自主的に学ぶ学生がこの長崎から一人でも多く育てて欲しい。そう祈りながら、できることをひとつひとつこなしている。学生目線での新しい図書館をめざしながら、もう一方で昨年から楽しんでいることがもう一つある。形態学の視点からの古写真研究の手習い、「古写真研究事始」である。

長崎大学の古写真

皆さんは長崎大学の附属図書館が幕末から明治期にかけての古写真を八千点近く保有することをご存知だろうか？歴史の証しとなる貴重な資料である。そしてまた、古きよき日本を知る楽しみな資料でもある。資料収集からデータベース公開を展開して四半世紀となった。時間のある時に、是非一度、大学の古写真サイト(長崎大学電子化コレクション 参照)でネットサーフィンしてみても如何だろう。自分なりの視点で新しい楽しみを見つけられるかと思う。

古写真のオリジナリティー

長崎の古写真コレクションは全国津々浦々の明治期の姿を生き生きと見せてくれる。外国人への土産として撮ったプロの写真は美しいが、中には不自然なものもある。それはそれとして、こうしてたくさんの写真を眺めると、写真はまさに「形態学」だと思う。写真はその時の一瞬を切り取る時代の鏡である。明治には明治なりの姿があるのは当然だが、今の時代と比べて大変貴重に思うのは、当時はまだ「日本らしさ」がたくさんあったことだ。日本の独自性がかくも豊かであった。

長年、科学の世界で仕事をしていると「先端性」と「独自性」の重要性は痛いほど身にしみている。この「独自性」。オリジナリティーとかユニークさといってもいい。

日本の独自性、特性、それは今どこにいったのだろう？それを「かたち」として見るのが非常に難しくなっている。たくさんの古写真を眺める中で、日本の社寺や民衆の生活の「かたち」は美しくもあり貴重でもあると、つくづくと思った。そんな中で、ふと、おかしいと思うことも度々あった。

京都か大阪か？

左下、これは寺の門と五重塔の一部が写っている。タイトルは「東寺の山門と五重塔」(古写真目録番号 #5686) である。新幹線で東京から大阪へ向かう時、京都駅が近くなると左手に見ておきたくなるあの黒い端整な五重塔だ。しかし、と思った。京都の東寺には何度か行ったことがあった。こんな大きな山門はなかったはずだ。ネットで境内の図をみても、どこかの門の後ろにすぐ五重塔がそびえる構図は想像できなかった。おかしい。京都には有名な五重塔は5つほどある。それぞれの寺の門と五重塔の形態と境内の配置をネットで調べる。そして、これは仁和寺の山門かと思ったが、こちらは二重の屋根だった。仁和寺に電話をかけたが、当時も今の姿のままだという。再建ではない。あきらめてしばらく放っていたが、ある時電話が入った。仁和寺の人がかけてくれた。「あの配置は大阪の四天王寺だと思う。それ以外にその配置はない。」それで、急いで調べ直した。しかし、四天王寺の「かたち」は全く違う。だが、考えるまでもなく戦時下、大阪は火の海となったはずだ。四天王寺はすべて再建である。中も周辺もほとんどがコンクリートになってしまった。しかし、長崎大学の古写真サイトや国立国会図書館のサイトには当時の四天王寺の姿を今もみることができる。そして、Aha!と思った。これだ。この写真は四天王寺の南の中門から背後の五重塔を見上げていたのだ。



東寺の山門と五重塔 (#5686)



天王寺(1) (#4026)

その状態に近い写真が「天王寺(1)」(#4026)として存在した。スチルフリードによる写真だ。南側の参道から眺めている。ここには当時の中門が(以外と小さな)南大門の後ろに確かに見えている。だから、これは「四天王寺中門(仁王門)と五重塔」となる。場所は、京都ではなく大阪だ。

最古の五重塔

この探索と確認のプロセスで大小の寺の門や五重塔の「かたち」の微妙な違いが頭に入っていた。データベース上の多少精度の甘い写真であってもその微妙さを峻別すれば、かならず正解近くにたどりつける。すると、いろいろなものがまた見えてもきた。

これはただ「五重塔」(#2364)とある。撮影者：未詳、撮影場所：未詳だ。これは一説には「仁和寺の五重塔」に似ていると書かれていた。しかし、私の目にはそう見えなかった。これは、「法隆寺の五重塔」である。五重の第一層の下に特徴的な補助的な屋根がある。彩色写真で欄干が緑色になっているが、#4900の写真「法隆寺と五重塔」にあるものと同じだ。この法隆寺の五重塔は再建、といいながら680年頃の建物である。現存する世界最古の木造建築。すばらしい姿ではないか。撮影者はわからないが、撮影地域は奈良となる。



五重塔 (#2364)



法隆寺と五重塔 (#4900)

ボードインの旅：鎌倉か奈良か？

もう一枚寺の写真を見てみよう。こちらは「長谷寺」(#6584)だ。この名刹は鎌倉と奈良にある。ここにはこうある。撮影者：ボードイン、年代未詳。地域：神奈川となっていた。幕末の長崎で西洋医学の指導にポンペの後任として赴任して来たアントニウス・ボードイン。彼は本国へ帰国する前に、熊本、大阪、京都、東京、日光などを回っている。その記録が、彼自身の撮影した写真として残っている。プロの写真家の写真ではなく、個人スナップの走りだ。そのコレクションもまた、長崎大学の古写真のひとつの目玉でもあり誇りでもある(日本古写真アルバムボードインコレクション参照)。医学畑の先達として、当然のことながらボードインの足跡にはおおいに興味をわいた。彼は鎌倉の長谷寺に行ったのだろうか？遠くケンペルではないが、彼も「江戸参府」の途上、鎌倉に寄ったのか？しかし、これもまた、門の「かたち」、境内の配置から、奈良の長谷寺で間違いはない。仁王門への階段、その右奥にかすめる本堂の屋根。それは今の奈良の南の長谷寺、ぼたんの回廊で有名な奈良桜井の長谷寺である。これは写真そのものよりも、むしろ、ボードインがそこまで行ったかと、そのことに感動した。まだ近鉄線はない。無論、京都や奈良への国鉄もない。彼はどのようにしてここまで足を運んだのか？今は余暇に少しそれを調べてみようかと思う。



長谷寺 (#6584)



A.F.ボードイン博士 (#6259)



少女のまなざし：消えた「唐人お吉」

社寺以外にも興味深い写真は多い。やはり人物の写真は印象が深い。皆さんはこの女性の写真を見たことはあるだろうか？シーボルトの紫陽花とともに生協でクリアファイルとして売られている。優しい眼差しが何ともいえず愛らしい。実は、この写真は「女性の肖像 (85)」(#3958)である。同類の写真は#4, #1310, #1748など7枚ある。明治初頭の多くの写真家(日下部、玉村、鈴木ら)が自分のアルバムに収めていた。着色写真で多少の違いはあるが、原板は同じである。いずれも「撮影者：未詳」としている。一説によると撮影したのはファサリだろうと考えられているが、本当の意味での確証はないようだ。彼が1880年代に撮った写真とある。この頃、彼は長崎に入り、1886年に「月琴を弾く女性」(#823)を撮影している。こうなると、この女性は京都でも江戸でもなく、長崎にいたはずの女性かもしれない。名前も素性もわからない。しかし、ぐっと親近感がわいてくる。いろいろ調べていくうちに、ある時ふといくつものかなり断定的な記述に出くわした。これは開港直後の下田に駐留した米国初代の総領事となったタウンゼント・ハリスの世話をしたという女性、斎藤きち、いわゆる「唐人お吉」だというのだ。Wikipediaまでもがそう断じている。もうこれで一件落着かと思ったが、どうも一部の専門家という人々はそれを全く信じていない。真か偽か？何ともはっきりしない。どちらかといえば濃いグレー、あるいは真っ黒。どうも昨今のSTAP騒動ようになって、頭を抱えた。被写体のことはそれはそれとして、この一連の写真の精度と周辺部の写り具合を考慮すると、大元は、撮影者：スチルフリードではないかと個人的には思う。ただし、これはまだ検討が必要だ。



女性の肖像(85) (#3958)



月琴を弾く女性(#823)

古写真の謎解き

実は、先の四天王寺のこの中門は奈良の東大寺の大仏殿の前にある中門に非常によく似ている。写真だけの判別は簡単ではない。しかし、伽藍の配置その他の情報と照らし合わせると「正解」が見えてくる。この謎解きは科学と同じだし、その「正解」を得たときの喜びも科学と同じである。

こういうとおかしいかもしれないが、自分も若い頃は科学者としてならした時期があった(生田哲著「サイエンティストになるには」ペリかん社、参照)。といっても今も現役である。しかし、ピークは過ぎた。自分でそれ

を感じる。だから、若い学生には頑張って欲しいと思う。長崎大学の図書館でいい勉強をして自分の道を切り開いて欲しい。日本の中で、また世界のどこかで羽ばたいてほしい。老教授の思いは、いつもどこでも同じなのだろう。

古写真探索も科学である。先にも書いたように、写真は形態学である。それは解剖学とも共通する面白みと楽しみがある。長崎大学のこの古写真のデータベースは、日本はもとより世界に誇るべき資産である。外部からの指摘もあり、昨年からデータベースの精度向上に努力を重ねている。科学であれば当然のことであるが、出すデータは正しくなければならない。これは実験科学ではないので戦略は全く異なるが、検証の過程は同じである。古写真研究は面白いし、明治時代はそこかしこに「日本らしさ」が広がっている。今、図書館では古写真に限らず、西洋医学導入期の貴重資料や武藤文庫、グラバー図譜などの数々の貴重資料を発掘、活用して独自の研究に展開しようとする教員や学生を求めている。この春、是非一度、図書館のサイトからデジタルアーカイブを訪れて、新しい世界を見出していいただきたい。

春、三春の滝桜

最後に、もう一枚。これは「先生と子供たちの集合写真」(#3538)とある。セピア色の白黒写真だが、桜の樹の下と見て取れる。おそらくは取得時の情報からなのだろう、撮影場所は「福島」だ。今のデジカメやスマホでいつでも気軽にシャッターを切れる時代ではない。当時、写真を撮るにはそれなりの構えが必要だった。だとすれば、この桜は当時、その地域でもっとも撮るに値する銘木だったのではないかと。そう思って、福島県の桜をネットで見てみると、すぐにわかった。これは「三春の滝桜」である。長崎大学は被爆医療の実績を元に、福島の復興にも大きな役割を果たしている。春、桜の季節。このセピア色の古写真には色はないが、その原木の命のように、福島の、東北の復興と一緒に願いたい、そう思わせる一枚でもある。写真に色はなくても、この中の先生と生徒のまなざしには、ともすれば今の時代、失いかけた「何か」を確かに見て取れる。夢、希望。入学された学生諸君も、初心忘るべからず。今の気持ちを大切に、図書館での勉学を糧に、自分なりの道を見つけ、また切り開いて行って欲しい。



先生と子供たちの集合写真(#3538)



三春の滝桜(※画像は三春町より提供)

注)本文中で指摘した古写真の多くはすでに修正してあります。

▶ NAOSITE ダウンロード & 閲覧数1,000万件突破!

今年の2月に、スペイン高等科学研究院(CSIC)が作成する世界リポジトリランキング^{※1}の2014年1月版が公開され、本学リポジトリNAOSITEが**国内第4位**(世界第182位)となりました。今回は、世界的にも評価されているNAOSITEのこれまでのダウンロード数と閲覧数を紹介します。

※1 Top Institutional (Ranking Web of Repositories) http://repositories.webometrics.info/en/top_inst

NAOSITEは平成18年度から公開していますが、平成25年度に、NAOSITE全体でのダウンロード数・閲覧数の累計が共に**1000万件を超えました!**平成21年度までは、閲覧数(文献情報のページの閲覧数)がダウンロード数(PDFなど文献の本文ファイルのダウンロード数)を上回っていましたが、翌年からはダウンロード数が閲覧数の数字を上回りました。これは検索サイトなどから直接本文ファイルへアクセスされることが増えたためです。

	ダウンロード数	ダウンロード数累計	閲覧数	閲覧数累計
平成18年度	20,404	20,404	27,656	27,656
平成19年度	307,064	327,468	455,926	483,582
平成20年度	938,456	1,265,924	1,481,237	1,964,819
平成21年度	1,581,619	2,847,543	2,168,125	4,132,944
平成22年度	2,207,914	5,055,457	1,891,782	6,024,726
平成23年度	1,665,597	6,721,054	1,385,091	7,409,817
平成24年度	2,168,513	8,889,567	2,102,848	9,512,665
※2 平成25年度	2,061,942	10,951,509	1,721,026	11,233,691

※2 データは12月分まで

NAOSITE <http://naosite.lb.nagasaki-u.ac.jp/dspace/>

▶ 本学教員著作資料 (2013年12月~2014年1月ご惠贈分)

レジデントのための呼吸器診療マニュアル(第2版) / 河野茂, 早田宏編集 医学書院, 2014.1



2008年に初版が出版された呼吸器教科書の改訂版。

長崎大学病院長である河野茂教授をはじめ、病院第二内科を中心とした先生方が執筆しています。各章の扉には、戦前の長崎大学病院や医学部の写真が使用されています。

医学臨時図書室:図書, 493.3 || Ko76, ID:2147298

平和を考えるための100冊+α / 日本平和学会編 法律文化社, 2014.1



「グローバル化と構造的暴力」「内戦と地域紛争の現実」「国際協力の新しい在り方」など、広義の平和に関する図書について70名以上の研究者が解説した書評本。

環境科学部の戸田清教授が「新装版 苦界浄土 / 石牟礼道子著」を紹介しています。

中央館2F:本学関係, 319.8 || N71, ID:1573162

Invitation

図書館の貴重資料が東京・上野の展示会に登場!!



特別展 医は仁術

会場 国立科学博物館
(東京 上野公園内)

会期 2014年3月15日(土)
~6月15日(日)

特別展「医は仁術」ホームページ <http://ihajin.jp/>

戦前より医学部に伝わる18世紀の外科書である「紅夷外科宗伝」(医学分館貴重資料)をはじめ、ポンペの肖像写真(ボードイン・コレクション)や鳴滝塾舎之図(経済学部分館武藤文庫)など附属図書館が所蔵する近代医学史関係の貴重資料が多数展示されます。

東京に行かれた際に、立ち寄ってはいかがでしょうか。

■ 図書館でのパソコンの利用

図書館では、ICT基盤センター設置パソコンを利用することができます。

利用可能台数

中央図書館	1階ラーニングコモンズ 20台 2階メディアルーム 79台
医学分館 (リニューアル後)	24台 医学共同図書室 4台
経済学部分館	16台



館内全域で、無線LANにつないで、ご自分のノートパソコンなどから学内のネットワークをご利用いただけます。その場合も長大ID/パスワードが必要です。

無線LANは学内者のみ利用できます。設定方法については各館カウンターでお尋ねください。

IDとパスワード

パソコンを利用するためには長大IDとパスワードが必要です。詳しくはICT基盤センターのWebページをご覧ください。

<http://www.cc.nagasaki-u.ac.jp/ccservice/id/newpc.shtml>

印刷方法

パソコンで作成したファイルやWebデータ等を印刷する場合は館内に設置されているプリンタ兼用コピー機（生協有料プリンター）にデータを送ってください。印刷方法が分からない場合は、館内備え付けのマニュアルをご覧ください。



中央図書館メディアルーム

■ 学生希望図書リクエスト制度

学生希望図書リクエスト制度とは、図書館に置いて欲しい本を、専用の用紙に書いてカウンターに出すか、図書館ホームページのリクエストフォームに入力して送信するだけで、すぐに購入されるというシステムです。

本だけでなく、DVDも申し込みできます。

リクエスト制度は長崎大学の学生であれば、いつでも利用できます。

詳細はWebページでご確認ください。

<http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/nagasaki-u/gakusei/request.html>

学生希望図書 リクエスト用紙

年 月 日

どこで読みたいですか？ ☐ 中央図書館 ☐ 医学分館 ☐ 経済学部分館

お名前(姓・名)
姓 _____ 名 _____

学 部 ・ 学 年 _____

利 用 者 印 _____

通 信 先 (メールまたは電話) _____

お名前(姓・名)
姓 _____ 名 _____

学 部 ・ 学 年 _____

利 用 者 印 _____

通 信 先 (メールまたは電話) _____

※資料の到着等にご案内しますので、以下についても記入ください。プラントは無料です。

※授業等で授業に添ったことがあれば、メールアドレスも記入ください。

※以下は図書館が記入します

館蔵有無	購入有無	購入日
館蔵有無	購入有無	購入日
館蔵有無	購入有無	購入日
館蔵有無	購入有無	購入日
館蔵有無	購入有無	購入日

図書館のマナー

- 大声で話したり、他人の迷惑になる行為はしないでください。
- 館内での喫煙は禁止です。
- 水分補給は可能ですが、ペットボトル・水筒以外の持込はご遠慮ください。
- 中央館2階ライブラリーラウンジとテラスのみ軽食が取れます。
- 携帯電話はマナーモードにし、通話は所定の場所で行ってください。
- 貴重品は常に身につけてください。
- 資料は大切に扱ってください。
- 資料を破損・汚損・紛失した場合は原則弁償となります。速やかに職員までお申し出ください。

和華蘭の窓 長崎大学附属図書館報 第121号 2014年4月1日発行

編集・発行 長崎大学附属図書館 〒852-8521 長崎市文教町1-14

TEL: 095-819-2200 Mail: libnews@lb.nagasaki-u.ac.jp URL: <http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/>